

佐野田沼センター竣工

～栃木県2拠点目の自社大型物流センター稼働～

チルド・フローズン食品輸送の南日本運輸倉庫株式会社（本社：東京都中野区、代表取締役社長：大園圭一郎 以下、当社）は、佐野田沼センター（栃木県佐野市）が竣工し、7月から稼働開始することを、お知らせいたします。



佐野田沼センター外観

佐野田沼センターは、北関東自動車道・佐野田沼ICから1.1Km、東北自動車道・佐野スマートICから8.4Kmと好立地に位置し、関東圏内への冷凍冷蔵配送に加えて全国から関東に向けた貨物のハブ機能としての強みを持った施設となっています。また、佐野チルドフローズン物流センターまで10Km圏内と近接していることから、倉庫スペース・人員・車両などを繁閑や顧客ニーズに合わせて柔軟に対応することが可能となります。

当社では今年10月にも千葉県市川市に新たな物流施設の稼働を予定しています。これら新センター稼働を通じて今後、拡大していくことが予想される冷凍冷蔵物流へのニーズに対して、最適なソリューションを提供できる体制を構築してまいります。

【施設概要】

名称	佐野田沼センター
所在地	栃木県佐野市吉水1008 - 1
敷地面積	9,171.65㎡
延床面積	8,422.25㎡ チルド：2,435.98㎡ フローズン：5,414.63㎡ 事務所スペース：571.63㎡
構造・規模	鉄骨造・地上2階建 トラックバス：10 t × 14台、4 t × 2台

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000037.000061803.html>

南日本運輸倉庫株式会社のプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchr/p/company_id/61803

南日本運輸倉庫は1975年に創業し、50周年を迎えました。「一番おいしい状態でお届けします。」をミッションとし、食品輸送のエキスパートとして、特にチルド・フローズンの低温輸送の分野に注力。また、DENBA DISS の鮮度保持装置を使った次世代コールドチェーンにおいては、社会的な課題であるフードロス問題の解決に貢献し、顧客企業のSDGsに対する取り組みに寄与しています。

<https://mtls.co.jp/>